

事務事業評価シート（評価実施年度：平成27年度）

上位の施策名称 施策Ⅱ-1-2 消防防災対策の推進

1. 事務事業の目的・概要

事務事業担当課長 医療政策課長 家本 賢 電話番号 0852-22-6252

事務事業の名称	風水害震災時の医療体制整備	
目的	(1) 対象	災害医療関係機関
	(2) 意図	災害発生時に住民の生命への被害を最小限に抑えるため、迅速かつ確な医療救護が行えるよう体制整備と連携強化を図る。
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時における円滑かつ適切な医療救護活動を行うため、平時から緊密な連携体制を構築することを目的として、災害関係機関連絡会議を設置</li> <li>・超急性期の医療救護を担う災害派遣医療チーム（DMAT）の組織体制を整備するとともに、実動訓練の参加経費を補助するなど、活動を支援</li> <li>・救急部門に関わる医師等による災害医療に関する訓練や研修の経費を支援することにより、士気向上や職場の魅力向上を図り、災害医療体制を維持・充実につなげる</li> </ul>	

2. 成果参考指標

(1) 成果参考指標	指標名	災害拠点病院数	年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		9.00	10.00	10.00	10.00	
式・定義	災害拠点病院数		実績値	9.00	10.00	10.00	10.00		
			達成率		111.10	100.00	100.00		%
指標名			年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	単位
			目標値		0.00	0.00			
式・定義			実績値	0.00	0.00	0.00			
			達成率		0.00	0.00			%

3. 事業費

	26年度実績	27年度計画
事業費(b) (千円)	4,145	5,676
うち一般財源(千円)	2,145	3,676

4. 改善策の実施状況

前年度の課題を踏まえた改善策の実施状況	②改善策を実施した（実施予定、一部実施含む）
---------------------	------------------------

5. 評価時点での現状（客観的事実・データなどに基づいた現状）

- ・県内の災害拠点病院は、全県の視点で指定する基幹型が1か所、二次医療圏毎に指定する地域型が9か所の計10か所、災害協力病院を12か所指定している。
- ・災害派遣医療チーム（DMAT）を10病院16チーム整備している（平成27年4月現在。昨年度比1病院2チーム増）。

6. 成果があったこと（改善されたこと）

- ・国が示す災害拠点病院の指定要件のうちの一つである「DMATの保有」について全病院が達成
- ・救急部門に関わる医師等による災害医療に関する訓練や研修の経費を支援する補助制度を創設

7. まだ残っている課題（現状の何をどのように変更する必要があるのか）

①困っている「状況」

- ・平成25年12月に制定した「島根県災害時医療救護実施要綱」に基づく実践的な訓練の実施を行う必要がある
- ・DMATのより実践的な活動を担保するには病院ごとに複数のDMATチームが存在することが望ましいが、人員の確保や資機材の調達経費の確保が困難な状況がある

②困っている状況が発生している「原因」

- ・災害医療に関してはDPC加算以外に病院に対する具体的なインセンティブがなく、院内で災害医療に対する理解が十分に進んでいない
- ・DMAT隊を構成する医師（特に救急部門）や看護師そのものの確保に苦慮している現状

③原因を解消するための「課題」

- ・災害医療に対する病院のさらなる理解の促進
- ・救急部門の医師や看護師の確保
- ・医療救護活動に関する協定を締結している4師会（県医師会、県歯科医師会、県薬剤師会、県看護協会）と県との、訓練や研修等を通じた連携強化

8. 今後の方向性（課題にどのような方向性で取り組むのかの考え方）

- ・新設した補助制度を活用して、病院において主体的に災害医療に関する訓練や研修を行うことで、災害医療に対する病院全体の理解向上を目指す
- ・4師会と定期的に訓練又は研修を行えるよう、平素から意見交換を行う場を設定し、連携強化を図る

◎課（室）内で事務事業評価の議論を行うにあたっては、本評価シートのほか、必要に応じて、「予算執行の実績並びに主要施策の成果」や既存の事業説明資料などを活用し、効率的・効果的に行ってください。

◎上記「5. 評価時点での現状」、「6. 成果があったこと」、「7. まだ残っている課題」、及び「8. 今後の方向性」について、議論がしやすいように、「5. 評価時点での現状→6. 成果があったこと」、又は「5. 評価時点での現状→7. まだ残っている課題→8. 今後の方向性」が一連の流れとなるよう、わかりやすく、ストーリー性のあるシート作成に努めてください。

9. 追加評価（任意記載）